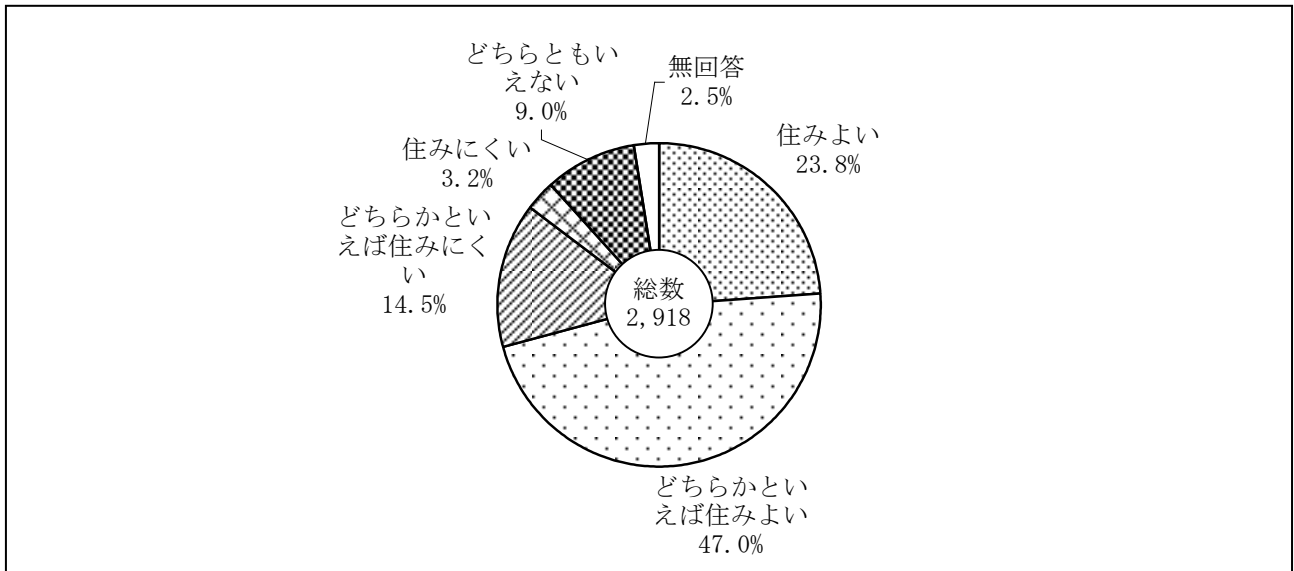


Ⅲ 調査の分析

1 定住意識について

(1) 新座市の住み心地

問1 あなたは、新座市を住みよいと感じていますか。それとも住みにくいと感じていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の住み心地については、「どちらかといえば住みよい」（47.0％）の比率が最も高く、「住みよい」（23.8％）と合わせた『住みよい（計）』は70.8％と7割を上回っている。一方、「どちらかといえば住みにくい」（14.5％）と「住みにくい」（3.2％）を合わせた『住みにくい（計）』は17.7％にとどまっている。

■経年比較■

過去5回の調査と比較すると、「住みよい」との回答比率は平成11年に大幅に低下しているが、その後は増加傾向にあり、平成25年度は平成20年度に比べて10.0ポイント上昇している。一方、「住みにくい」は、平成16年度以降低下傾向にあり、平成20年度から平成25年度では6.3ポイントの低下となっている。

	住みよい	住みにくい	どちらともいえない	無回答	
平成25年度(2,918)	70.8	17.7	9.0	2.5	2.5
平成20年度(3,073)	60.8	24.3	12.8	2.1	2.1
平成16年度(1,661)	57.0	26.1	16.4	0.5	0.5
平成11年度(1,534)	47.3	16.4	36.3		
平成7年度(1,506)	63.8	12.5	23.7		

■属性別の傾向■

【性別】男性で「住みよい」の比率が26.8%と高く、女性の22.0%を上回っている。

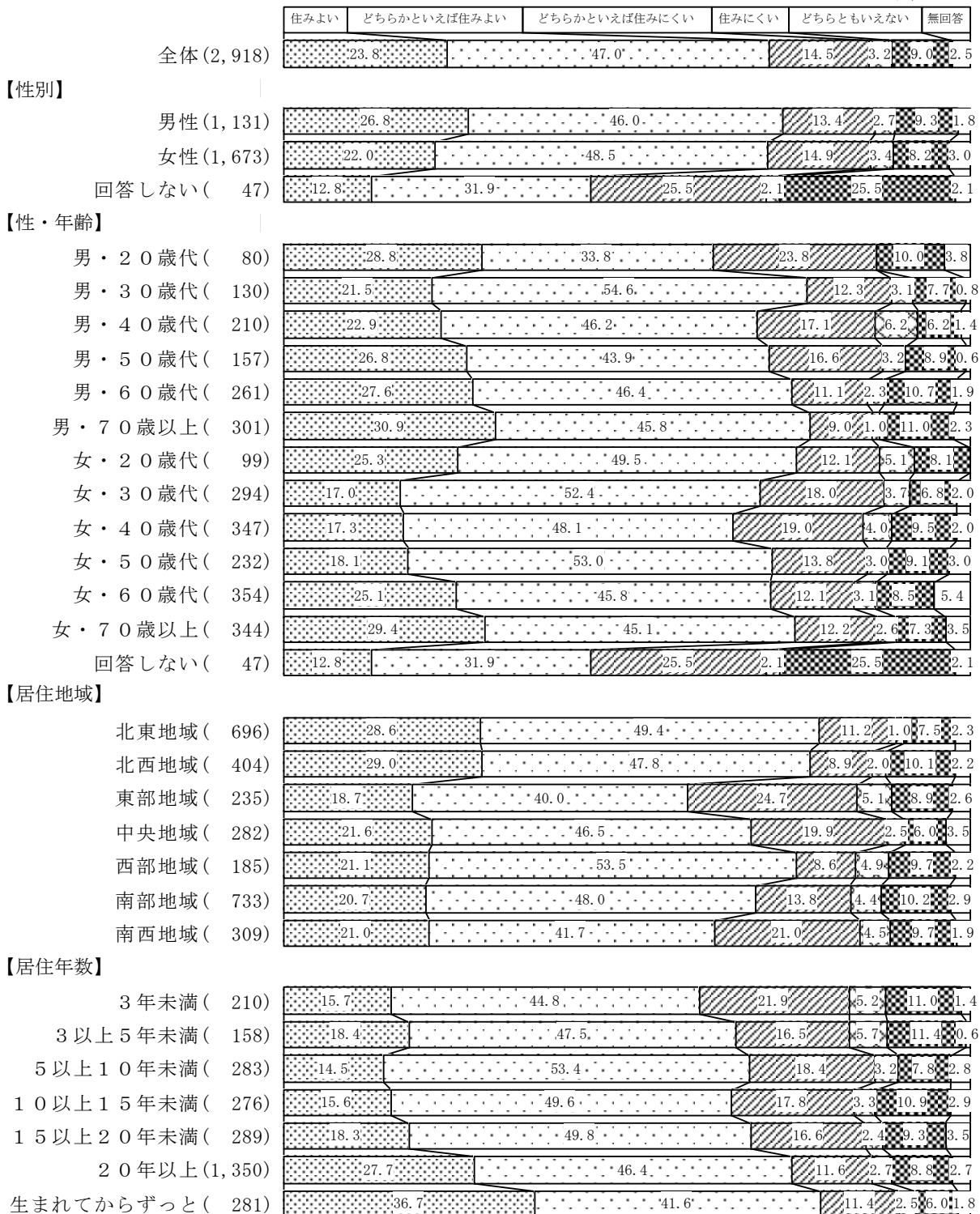
【性別・年齢】男女ともに30歳以上でみると、年齢層が高くなるほど「住みよい」との回答比率が高くなる傾向がみられる。

【居住地域】〈北東地域〉及び〈北西地域〉で「住みよい」との回答比率が3割弱と高い。

【居住年数】「住みよい」との回答比率は、〈生まれてからずっと〉で36.7%、〈20年以上〉で27.7%と高い。

【家族構成】〈三世帯世帯〉や〈単身世帯〉で「住みよい」との回答比率が高い。

単位：%



単位：%

	住みよい	どちらかといえば住みよい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	どちらともいえない	無回答
全体(2,918)	23.8	47.0	14.5	3.2	9.0	2.5

【家族構成】

単身世帯(268)	26.1	45.1	14.2	3.4	9.0	2.2
一世代世帯(896)	23.0	47.1	13.5	3.2	10.7	2.5
二世帯世帯(1,436)	23.1	47.7	15.4	3.3	8.0	2.6
三世帯世帯(209)	29.2	46.4	12.4	1.4	8.6	1.9
その他(26)	23.1	46.2	15.4	3.8	7.7	3.8